

アポイカレッジ 「文化財から見つめる等澍院」



講師

熊谷 麻美 学芸員
北海道立近代美術館

文化元(1804)年、江戸幕府によって、様似に等澍院が建立されました。同時に建立された伊達の善光寺、厚岸の国泰寺と合わせて「蝦夷三官寺」と呼ばれ、特有の歴史が注目を集めています。等澍院に伝わる文書・記録の一部や百万遍念珠箱は国の重要文化財に、聖観世音菩薩像(鎌倉時代)、薬師如来三尊仏像、弁財天像、等澍院護摩堂(以上、江戸時代)は様似町指定文化財に指定されています。北海道に伝来する仏教にまつわる文物のなかでも、江戸時代、さらには鎌倉時代にまでさかのぼるものは希少です。等澍院の歴史を「文化財」という視点から見つめてみませんか。

【日 付】令和7年 10月 17日(金)

【時 間】18:30~20:00

【場 所】様似町中央公民館2階 小ホール

無料！

(予約不要です)